

元 気に蹴球

-11月23日-

多古 FC のコーチの皆さんの指導のもと、園児から小学生が参加したジュニアサッカー教室。指導を受けている時の子どもたちの真剣な表情や、楽しそうに球を追いかける姿が印象的でした。練習の始めと終わりには、音楽を聞きダンスをして柔軟体操する練習方法などオリジナリティがありました。目指せ、未来の日本代表！



多 古で、はたらこ

-11月24日-

多古高校で2年生を対象に、町にある福祉のしごとを知るイベント「多古ではたらこ」が開催されました。参加した学生は、実際に福祉の現場で働く職員の皆さんの説明や会話の中からイメージを高めていました。学生との会話や質問に答えるスタイルで進み、楽しい雰囲気の中でも、話に耳を傾ける学生の真剣な表情が印象的でした。町にある福祉のしごとを知る「多古ではたらこ」。ゆくゆくは対象業種を拡大し、多古町で働くという選択肢を提供できるイベントを目指していきます。



伊藤 李江さん (間倉区) いおちゃん



TAKO Needs You

多古町に移住された皆さんに お話を伺います！

多古町に住み始めてからちょうど一年ぐらいたちました。のんびりと心穏やかに過ごしています。多古町は自然を身近に感じることができて、お米もおいしい、子育て環境も充実している都会では得難い環境だと感じています。地域の皆さんも本当に親切で、野菜をいただいたり温かく接してくれています。

移住する前は、どうやって暮らせばいいかという不安もあり、薪ストーブが使える広い環境や、子どもが普段から自然に触れて、畑や森の中で過ごして成長できることへの期待が大きかったです。私は東京で保育士をしてい

ましたが、東京の子どもたちの遊べる環境の少なさや制限を感じていました。そういった中、自分の子どもは自然の中で成長してほしいという思いがあり、身近に自然がある広い環境はとて魅力的でした。この子も外で徐々に遊べるようになってきたので、最近では畑で泥だらけになって遊んでいます。

今後、多古町の豊かな自然環境の中で、保育士としても親としても「自然体験教室」や「森の幼稚園」など、子どもたちがのびのびと育ち能力を開花していけるような取り組みにチャレンジしていきたいと考えています。



い きいきおうちでフェスタTAKO 2020

-11月23日~12月13日-

今年のいきいきフェスタ TAKO は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、リモートでの実施となりました。多古町の特産品を詰め合わせた GOTAKOU ボックス(ご多幸ボックス)の販売や、多古町を動画で紹介する「TAKO フェス」WEB スタンプラリー、多古高校吹奏楽部による演奏動画の配信などが行われました。

11月23日の夜には、商工会と商工会青年部主催で、未来へ向かって頑張る気持ちが花開くようにとの願いを込めた、感謝と絆の花火が多古町内4カ所の冬の夜空を鮮やかに彩りました。



GOTAKOU ボックス



多古高校吹奏楽部演奏



YouTube で公開中



感謝と絆の花火



多古町 Instagram はこちら

山 城ガールとゆく三城巡り -11月28日-

多古町の魅力的な歴史資源「城郭」について学びながら健康増進する目的で「山城ガールとゆく、多古三城巡り」健康ウォーキング教室が行われました。山城ガールの愛称で知られる宇野睦さんが講師となり、多古台バスターミナル、多古城・志摩城・並木城跡をチェックポイントとした、全長15kmのコースを参加者20名が回りました。

当時の風景やストーリーの説明を聞くことで、参加者の皆さんは、かつて存在していた多古町の城の姿を想像していました。これからは、普段見慣れていた景色も違って見えてくることでしょう。



多古城跡にて説明



山城ガール むつみさん



健康ウォーキングで志摩城跡からの移動